



あたたかい医療をみんなの手でー

Human

“きみつだより”

NO.73 平成24年3月1日発行
編集責任者 大崎 慎一
編集者 “HUMAN”編集委員会

玄々堂 君津病院 〒299-1144 君津市東坂田4-7-20 ☎0439-52-2366(代) URL http://www.gengendo.jp/

震災から1年 当院の災害対策



当院自家発電設備



院長 永高 嘉嗣

早いもので世界を震撼させたあの
大災害からもう1年が過ぎようとして
います。犠牲になられた方々のご
冥福を改めてお祈りするとともに
、現在も被災地で奮闘されている

方々のご苦労が必ず報われますよ
うに願っております。
当院は直接の災害は軽微でした
が、それに続いた燃料の高騰、不足
計画停電に大きな影響を受けまし
ました。無我夢中で何とか切り抜けてきまし
たが、災害対策が不十分であつたと思
い知らされました。現在の病
院活動というものが電力なしでは成
り立たないことを再認識しました。電
気なしでは診療がほとんど成り立
ないこと、トイレも流れないこと、
など意外なものが電力に依存してい
る事に気付きました。また当院の誇
る血液透析治療には大量の水と電
気が必要であり、停電時には施行
できないことがわかりました。当初
予定では当院の自家発電の出力は
何とかなるのではと想定して、透
析治療だけでは足りないという
ところが、ふたを開けてみると発
電機の能力も不十分。それからの
電力の分配も適切ではないという
ことが判明しました。停電で寒く
て真暗な病院内で不安ばかりが
募りました。計画停電のために透
析を含めた診療予定を大幅に変更
せざるを得ませんでした。また少
しづつか



訓練風景

ずいぶんと眠れぬ夜を過ごしま
したが、なんとかそのめどがつい
て盛夏を迎えるころには、自家
発電のみで病院活動を維持でき
る見通しがつきました。奔走して
くたした鹿島建設の方々に始め
の感謝を述べさせていただきます。
ほっと一息をついたところで
改めて院内を見渡すと、当院の
職員の変化に気付きました。こ
れは自分自身にも当てはまるの
かもしれません。以前はいや
いやながら参加していた防災訓
練に真剣に取り組む姿が見られ
ました。当院は地域に良質な急
性期医療を提供することを目標
として設立されました。これ
後も継続していくために災害時
もライフラインが復旧するまで

らは、計画停電のほとんどが実際
には施行されることがなく、その
診療の現場の混乱を増幅させまし
た。ほとんど消耗していく職員や
患者さまを拜見するたびにこの
ままではいけないと強く思い、
計画停電をいよいよとして診療
予定を立ててみたが、本当に冷
や汗ものでした。当時もう手
に入らないと言われた発電機
の手配のために

「厚生労働大臣賞」を受賞して



9月7日、広島国際会議場
で行われた平成23年度
全国栄養改善学会において、
厚生労働大臣

栄養科科長 城之内 清美

賞（栄養指導業務功労者）
を受賞させていただきました。

病院栄養士として、37年
間の永きにわたり、患者さま
の栄養管理及び栄養指導
業務に積極的に取り組んで
きたことが評価されたのだ
と思います。
管理栄養士の仕事は、奥深く、
幅広く責任の重い仕事で

す。何度かやめようと思った
時期もありましたが、患者さま
の声に励まされ、今日まで続
けることができました。その
おかげで、この賞を頂くこと
ができ、私自身に余る光栄
だと思っています。
栄養相談を始めたころは、
いつもドキドキで、「患者さま
は解つてくださったかしら？」「
正しく伝わったかしら？」
と不安で一杯でした。そんな
中で患者さまから、「お陰様で
良くなりました。」などと感

謝のお言葉を頂き、安心し
たことを思い出します。
これまで栄養相談や糖尿
病教室、公民館活動を通
じ、私の出来る限りのこと
を患者さまの立場に立ち、
業務を行ってきました。今
後も管理栄養士として、
地域の皆さまと接しなが
ら、自分の出来る活動を
続けていきたいと思ってい
ます。
私がお会いした多くの
患者さま、職員の方々に、心
から感謝申し上げます。

腎移植再開

10月26日、当院で4例目となる
生体腎移植が行われた。腎セン
ター設立後、新体制となり初め
の移植手術となったが、患者さま
は良好に経過している。
県内で腎臓移植手術を行える病
院は少ない。当院としては地域に
おける完結した腎不全治療を
目標に、今後も積極的に腎移植
を施行する方針である。

第2回君津臨床セミナー開催

昨年11月29日(火) 19:00
20:00に医師会の学術講演会「第
2回君津臨床セミナー」(当院・医
師会共催)が新館大会議室で開
催された。特別講演では日本医
科大学千葉北総病院呼吸器内
科部長の日野光紀先生が「COPD
はどこにいるのか」を講演
された。

第14回院内研究発表会開催

1月29日(日)新館大会議室
にて教育委員会主催のもと、
職員180名の参加で開催され
た。今年度、学会等で各部門
が発表した研究テーマの中
から、医局2演題、栄養科・
看護部・検査科・臨床工
学各1演題の発表があつた。
発表後の質疑応答では活発な
意見交換がなされ、有意義な
発表会となった。

健康教室

開催

第100回 糖尿病教室開催

11月26日(土)新館大会議室
に於て、第100回糖尿病教室が
開催された。初めに「糖尿病は
薬で治る？」のテーマで荻野副
院長が

病と上手につきあっていくた
めに「渥美薬剤師が「インスリン
ホントに怖い？」森理療法士が
「やっぱり運動も必要？」西井
管理栄養士が「コンビニで選
ぶ糖尿病食のテーマで各々話
をした。
100回という記念の回とな
る今日は、カリリー計算され
た宅配食の試食も行われ、参
加者全員熱心に話を聞き、活
発な質疑を交わっていた。(関
連記事2面)



第6回 リハビリ教室

2月4日(土)当院2階リハ
ビリ室に於て、第6回リハビ
リ教室が開催された。今回
は「リハビリ体験」を
テーマに、リハビリス
タッフが個別に参加
者のリハビリプランを
作成し実施した。参
加者それぞれが抱える
問題や相談したい
内容に対し、個別に
筋力トレーニングや動
作の指導を行った。
参加者からは「大
変わかりやすかった」
「筋肉の動かし方や
自分の姿勢の悪さを

確認できた」「自分の課題とな
る運動を発見できて良かった」
「個別に指導してもらい大変
助かった」等の感想をいただき、
盛況に終わった。



第100回 糖尿病教室



当院の糖尿病教室は、平成元年10月14日に第1回が開催され、昨年11月26日で第100回を迎えました。当初の糖尿病教室は、対象者を病型別態合併症などでグループ分けして、それぞれにあったテーマで医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・管理栄養士等が講義を行ったり、試食会や調理実習を行いました。現在は、医師をはじめ、日本糖尿病療養指導士認定協会の試験に合格した糖尿病療養指導士の資格を持った看護師・薬剤師・管理栄養士・理学療法士が毎回それぞれの専門性を活かしたテーマで、病気の基礎



知識から、フットケア、薬の話、運動や食事について講義しています。

近々の厚生労働省の発表では、糖尿病とその予備群（境界型糖尿病）は250万人に達し、世界ではワースト6位となっており、その増

加ペースは加速しています。糖尿病は合併症の多い病気で、こむら返りや足のしびれが起る神経症、網膜症、腎症、更に動脈硬化による心血管障害、狭心症、心筋梗塞、脳梗塞、閉塞性動脈硬化症は生命をも危険にさらすこともあり、国際的にも大変重要視されている病気です。



第27回風景

近年、糖尿病を取り巻く環境・治療・薬・目標とする検査の値など目まぐるしく変化しています。「ある薬を使うと糖尿病を発症する前の状態に戻る可能性がある」というテレビ番組を見た、あなたはどのように思いますか？「きっと」「そんな良い薬があるなら、飲みたい」と思いますよね。残念ながら飲むだけでは糖尿病が完全に治る、食へても大丈夫

という薬はありません。昔も今も、食事・運動・薬物の3本柱が治療の基本です。当院の外来では、血糖値をコントロールし、糖尿病合併症の予防と改善、生命を脅かす病気の早期診断に留意して診察をしています。病態に応じて個別に栄養指導を行っています。多くの皆様に糖尿病について、基本的な事を正しくしっかりと身に付けて頂くために、糖尿病教室を定期的に開催しています。基本となる知識をお伝えするのにももちろんですが、患者さまのニーズに合わせて、工夫できる事を具体的にのお伝えしていきたいと思っております。色々な情報が飛び交う今、患者さまが感わされな

HbA1c 表示の変更について

2012年4月1日からHbA1c（ヘモグロビンA1c）の表示法が変更になります。HbA1cは慢性の高血糖を表す大変便利な検査法で、最近1-2カ月の血糖平均値を意味します。10年後の神経症、網膜症、腎症など合併症、さらには20年後の高血糖の影響をも予測可能とされています。

いままでも日本糖尿病学会は、海外のHbA1cに注意を払いながらも、独自の基準物質による安定した測定と、それを日常診療に深く関連させてきました。これらの蓄積から、診断、治療への応用や新しい1型糖尿病の概念（劇症1型糖尿病）を世界に認めさせました。

しかし、日本糖尿病学会が独自の発展をとげるうちに、世界は米国主導の世界統一基準のHbA1cを採用していたのです。気づいてみると世界の中で日本とスウェーデンだけが独自のHbA1cを採用し、隣の韓国も中国も米国のHbA1cを採用していました。この影響は、医学的研究を含めいろいろな分野で不利益を生じました。

このため、日本糖尿病学会ではすでに2010年7月から、医学論文や学会で米国HbA1cを採用しています。そして、日常診療では震災の影響を避けて延長していましたが、2012年4月1日から米国HbA1cを採用することになりました。ただ混乱をさけるためしばらくは、従来のHbA1c（JDS値）と米国HbA1c（NGSP値）を併記することになっています。健診は来年以降の予定です。

ではどのくらい値が変わるのでしょうか？
正確な換算式: NGSP値 (%) = 1.02 x JDS値 (%) + 0.25%に基づいて表示しますが、従来のHbA1c (JDS値) よりおよそ**0.3~0.5%**高く表示されます。

従来の HbA1c (JDS 値)	米国 HbA1c (NGSP 値)
4.9%以下	JDS + 0.3%
5.0 ~ 9.9%	JDS + 0.4%
10 ~ 14.9%	JDS + 0.5%

このように表示はわかりますが治療目標は同じで、NGSP値でも0.3~0.5%上乗せして考えるだけです。

最後に、当院で採用しているHbA1c測定法はHPLC法といいます。この測定法は、HbA1cと合併症の関係を検討した大変重要な研究のほぼすべてで採用されている方法です。安心なことに、米国HbA1cの測定機器として現在選定されているメーカーは当院採用と同会社で、当院測定のHbA1cは他のHbA1c測定法より信頼性が高いと確信しています。
 副院長 荻野 良郎

果物の糖度

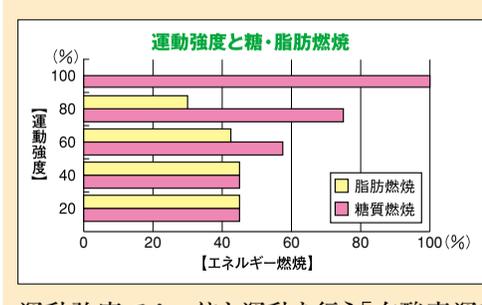
最近の果物は、昔に比べて甘くなりました。よく食べる果物の糖度を一覧にしてみました。血糖が高めの方は、1日80kcal (1単位) を目安にしましょう。

いちご 目安量 14粒(中) 210g (糖度: 8~10%) 皮、芯を含んだ目方...220g	オレンジ 目安量 1個 140g (糖度: 11~14%) 皮、芯を含んだ目方...240g	キウイフルーツ 目安量 1個(大) 120g (糖度: 12~16%) 皮、芯を含んだ目方...140g	バナナ 目安量 1本(長さ15cm) 90g (糖度: 20~22%) 皮、芯を含んだ目方...150g
みかん 目安量 2個(M) 150g (糖度: 12~14%) 皮、芯を含んだ目方...200g	りんご 目安量 1/2個弱(大) 130g (糖度: 14~17%) 皮、芯を含んだ目方...160g	メロン 目安量 1/6玉 120g (糖度: 12~18%) 皮、芯を含んだ目方...250g	パイナップル 目安量 1/2個弱(中) 140g (糖度: 13~15%) 皮、芯を含んだ目方...260g

これって...ウソ? ホント?

健康に関心を持つ人が増えている今、日々の診療の中で患者さまから寄せられる質問にお答えします。

脂肪燃焼するには運動がいい?
 リハビリテーション科 森 陽 介



脂肪を燃焼するには、やはり運動が良いと思います。運動生理学の観点から運動と脂肪燃焼についてご説明致します。体内には約1万8千キロカロリーが貯蔵されていると言われ、その内脂質77%、蛋白質22%、糖質1%と言われています。直ちに利用出来るエネルギー源は糖質であり、筋グリコーゲンとして75%、肝グリコーゲン20%、細胞外液のブドウ糖5%です。運動強度が低い時、筋収縮のエネルギーの多くは脂肪から得られ、運動強度が上昇すると糖質の利用が高まります。最大酸素摂取量の50~70%の運動強度になると、糖質が主なエネルギー源となり、80~95%になると糖質だけになります。このように、脂肪を燃焼させるには低い運動強度でゆっくりと運動を行う「有酸素運動」が推奨されているということです。

[答え] ホント

血管外科医長
佐藤 和弘 医師



炭酸泉浴 について

腎センター 便利

総合腎臓病センターフットケアチームの
血管外科医長 佐藤和弘先生に、
最近治療に取り入れている炭酸泉浴について教えていただきました

炭酸泉とは、簡単に言うと二酸化炭素が溶け込んだお湯のことです。古くから血流改善効果があると言われており、古代ローマの資料にも炭酸泉の記録があります。天然の炭酸泉の多いヨーロッパ（ドイツ）では、19世紀半ばより病



ドイツの炭酸泉として有名な Bad Nauheim



大分県長湯温泉の「ラム泉温泉」

気治療（心臓病、火傷など）に広く用いられており、臨牀的に効果があることが認められてきました。温泉大国といわれる日本ですが、地質の関係で自然の炭酸泉は約0.5%と非常に少なく、大分の七里田温泉、長湯温泉などが比較的

炭酸濃度の高い温泉として古くから知られています。二酸化炭素は高温になると湯に溶けていられなくなり、空気中に逃げてしまうため天然炭酸泉は35℃前後のぬるめのお湯が多いです。炭酸泉浴は、皮膚に付着する二酸化炭素の気泡から皮膚に二酸化炭素が入り込み、血管拡張を促すことによって血流増加作用をもたらす。糖尿病性神経障害、リンパチ



炭酸泉浴により浸した部分に気泡が付き、皮膚の発赤（血流促進）が認められる。

の疼痛、下肢の動脈が詰まる閉塞性動脈硬化症からの下肢痛、潰瘍の治療、冷え症等の血行障害の改善など、幅広い効能が認められています。特に、700ppm（1Lのお湯に二酸化炭素が0.7g溶けた状態）以上の濃度で血流改善、治療効果

が強いとされています。家庭用入浴剤として市販されているものは、二酸化炭素濃度としては50〜100ppm程度といわれており、単に体を温めるためにはある程度の効果はあるかもしれませんが、治療効果を期待するには不十分です。

炭酸泉浴の治療が必要な方は全員大分県に移住してもらう...という訳にもいかないため、人工的に炭酸泉を作成し、温浴に使う方法が主に治療として使われています。炭酸泉の足浴に関しては、下肢の血流障害のある方の歩行可能距離の延長、下肢潰瘍の治療、下肢切断の回避など、さまざまな効能の報告がされています。しかし、今までは人工炭酸泉を作成するために高価で、大掛かりな機械を必要とすることが多く、家庭でも気軽に連日できるものではないことが、継続して治療を行うことのできるネックとなっていました。

当院では、おもに下肢の血流低下の認められる閉塞性動脈硬化症の患者さまに、補助療法として、人工炭酸泉浴を作成できるタブレットをお湯に溶かす錠剤をお勧めしています。使用法としては、35〜40℃程度の湯5〜8Lにタブレットを3つ溶かし、その中に足を10〜20分

タブレット使用方法

炭酸泉浴タブレット

冷えきってしまった身体をリフレッシュ。気分も爽快。

「相談ください。」

保健師研究会で講演を行いました

12月8日（木）富津市役所で、市町村保健師研究会の勉強会が開催され、西山成二医師が講師として招かれ、「腎疾患予防と保健指導」というテーマで講演を行いました。4市の保健師が集う研究会では、自覚症状がなく、生活習慣の改善に結びつかない腎疾患に対し、予防活動という保健指導を行う立場で、病気の基本から実際までを具体的に学び、持ち寄った事例を交えながらの研修となりました。

千葉県透析研究会

11月27日（日）和洋女子大学にて、第39回千葉県透析研究会（当番世話人／みはま佐倉クリニック 永川 修、東京女子医科大学八千代医療センター 鬼塚 史朗）が行われました。参加総数1,347名、県内の透析関連施設が集まる学術集会です。当院からも75名の職員が参加し、以下の9演題の発表を行いました。（演者のみ記載）

- 東日本大震災後の計画停電による透析施設への影響と対策
看護部 看護師 木村純子
- 当院の透析食におけるビタミン・微量元素への対応
栄養科 管理栄養士 渡邊真紀
- 計画停電が透析治療に与えた影響と当院の対応
～ハイブリット型自家発電装置設置まで～
臨床工学科 臨床工学技士 山口裕伸
- 希釈法の異なるOn-line HDF施行時でのヘモダイヤフィルタによる性能評価
臨床工学科 臨床工学技士 齋藤理世
- シナカルセット（レグパラ）投与後の腎性上皮小体機能亢進症に対して上皮小体摘出術を施行した1例
診療部 外科 医師 工藤真司
- 慢性腎不全患者に見られたShaggy aorta syndromeの2症例
診療部 血管外科 医師 佐藤和弘
- シャント血流維持が困難だった1例
診療部 外科 医師 工藤真司
- 透析液排液ライン付着物の過酢酸洗浄剤の効果
臨床工学科 臨床工学技士 桐谷早苗
- 汎用ソフトを用いたVA管理システムの構築と運用
臨床工学科 臨床工学技士 山口裕伸

臓器不全外科管理研究会 (COSMOF)

○腎不全に合併した閉塞性動脈硬化症に対する当院の治療
診療部 血管外科 医師 佐藤和弘
H23.11.12 当番世話人（千葉大学医学部附属病院 松原久裕）
*来年度は、大崎副院長が世話人を務めます

慢性腎臓病の方の教育入院を行います

慢性腎臓病が進行すると体内で出来た老廃物を排出できない尿毒症となり、血液透析、腹膜透析治療で命を維持する以外はありません。腎臓移植は、まだ日本では、数多くされていないのが現状です。現在わが国では血液透析を受けている患者さまは30万人近くに達し、この病気はいきなり悪くなると言ってもありませぬ。長い年月を経過して進行するのです。そこで、慢性腎臓病の総合的な治療（内服治療、血圧管理、食事療法）を早く開始することで、病状の進行を遅らせる可能性が出てきました。腎臓が悪いといわれた患者さまの腎臓を守る為に教育入院があります。

現在、総合腎臓病センターでは教育入院を行う準備を進めております。詳細が決まりましたら、ホームページや院内掲示等でお知らせさせていただきます。

血液透析は通常4時間かけ治療を行います。その治療中に大規模地震が起きたことを想定し行った

送迎バス増車

現在、玄々堂君津病院・坂田クリニック・玄々堂木更津クリニックでは、透析患者さま向けに送迎サービスを行っております。裾南町から袖ケ浦市までの広い範囲を1日4回5台のマイクロバスで皆様の通院のお手伝いをしておりますが、まだまだ患者さまの居住エリア全てに対応できておりません。今後送迎バスの増車も予定しており、更なるサービス向上につなげたいと思っております。



これからも、患者さまの安心・安全な送迎に運転手一同努めてまいりますので、宜しくお願いいたします。

透析室防災訓練実施

2月6日・15日・29日の各回で、玄々堂君津病院・坂田クリニック・玄々堂木更津クリニックの透析室に於て、防災訓練を行いました。訓練は、患者さまの協力の中、実際に透析治療を中断し、安全確認のもと避難するといった実践さながらの訓練となりました。予期できない災害において患者さまの誘導や処置に、冷静な判断・対応が求められることが再確認されました。



秋の叙勲受章

このたび、平成23年秋の叙勲に際しまして図らずも瑞宝単光章の栄に浴しました。この受章は偏に皆様の永年にわたる温かい指導とご鞭撻の賜と深く感謝致しております。

今後とも、この栄誉に恥じないよう更に精進してまいり所存でございます。何卒かわらぬご厚誼とご指導を賜りますようお願い申し上げます。玄々堂君津病院の皆様のますますのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

大神 ヨシ子

昨年11月の秋の叙勲で、当院の元看護部長である大神ヨシ子氏が、瑞宝単光章を受章されました。

叙勲は国家又は公共のために功勞のあつた方に対して授与される国の栄典で、大神氏は、昭和44年より看護師として横浜南共済病院、国家公務員共済組合連合会虎ノ門病院等で勤務され、当院へは昭和59年12



退職後も、日本訪問看護振興財団の登録看護師として、東日本大震災被災者支援に参加するなど、看護活動に参加されています。

新人ナース 頑張っています



昨年4月に就職した1年生職員。それぞれの現場で活躍中です。その新入職員を代表し、2名の看護師に話を聞きました。

早いもので、玄々堂君津病院へ入職し、1年が経とうとしています。私は宮崎県出身であり、新しい土地、病院に対し期待と不安で胸が一杯でした。夢に見た看護師になることができ、喜びはとてもし大きかったです。実際に患者さまのベッドサイドに立ち、専門職としての責任を実感する日々



4階棟 木下 奈愛

でした。教科書で学んだことだけでは対応することのできない場面も多々あり、自分の知識と技術の未熟さを痛感しました。

そんな中、病棟の先輩方は丁寧に分かりやすく様々なことを教えて下さり、1年前の自分と比べると仕事を任せられることも増え、少しは成長することができていると感じています。

辛いこともありましたが、患者さまから「ありがとう」という言葉が聞かれると、とても嬉しく感じます。また、同期にも恵まれており、皆で食事をしたりと楽しい毎日を過ごしています。

これからは自分が先輩という立場になり、夢にまでみた看護師となり、1年が経ちました。入職して間もない頃は、患者さまから「看護師さん」と呼ばれることに喜びと責任感を感じました。



3A病棟 山本 彩

学生の時とは違い、1人の看護師として患者さまの前に立ち、自分が看護を提供していくのは想像する以上に難しく、日々勉強の毎日です。とくに私がこの1年勉強したのは患者さまに対する指導の仕方でした。本当に自分の言っている言葉は正しいのか、患者さまに正しく伝わっているのか、指導する度に不安でした。しかし、患者さまに「ありがとう」と言われることも多くなり、少しずつ自信をつけることができました。

まだまだ、自分に足りないことを多く学び続ける毎日です。これからも日々勉強し、患者さまの役に立てるような看護師になりたいと思います。

ワークライフバランスに

働き続けられる職場環境作りが課題となっています。ワークライフバランスの取り組みは、仕事と生活の両立を支援する事を目的にしています。当院では、これまで働き続けられる職場環境を大切に、併設の保育所による子育て支援や勤務形態の調整、教育システムの充実など多くの対策に取り組んでいます。

ワークライフバランスに

働き続けられる職場環境作りが課題となっています。ワークライフバランスの取り組みは、仕事と生活の両立を支援する事を目的にしています。当院では、これまで働き続けられる職場環境を大切に、併設の保育所による子育て支援や勤務形態の調整、教育システムの充実など多くの対策に取り組んでいます。

ワークライフバランスに

働き続けられる職場環境作りが課題となっています。ワークライフバランスの取り組みは、仕事と生活の両立を支援する事を目的にしています。当院では、これまで働き続けられる職場環境を大切に、併設の保育所による子育て支援や勤務形態の調整、教育システムの充実など多くの対策に取り組んでいます。

ボランティア通信

クリスマスコンサート開催

きみぴよんもきたよ!

12月25日 外来ホールにてクリスマスコンサートを行いました。

総勢40名からなる「君津童謡唱歌を楽しむ会」の方々による、懐かしい唱歌の合唱に始まり、ICU看護師によるクリスマスソングのハンドベル演奏、そして、保育士さん手作りのクリスマス衣装をまとった、病院保育所の子供たちによる元気いっぱいの歌と踊りが披露されました。

今回のクリスマスコンサートには特別ゲストが登場！なんと、君津市のマスコットキャラクター「きみぴよん」が来てくれました。「きみぴよん」は会場の皆さんと一緒に、ステージの演奏を生懸命応援してくれました。楽しかったコンサートの後は、サンタクロースが病室に伺い、ボランティアさん手作りのプレゼントをお届けしました。

クリスマス寒波で寒かった1日。準備や進行と、ボランティアさんの協力のもと、心温まる時間を過ごすことができました。

第32回 君津市自衛消防消火技術大会

11月9日に第32回君津自衛消防消火技術大会が君津市民文化ホール第4駐車場にて開催された。君津市の事業所から11チームが出場し、当院からは男子と女子の2チームが出場した。

大会は屋内消火栓操法の部と消火器による初期消火操法の部と行われた。震災後という

こともあり、昨年よりも多くの事業所が参加し、日々の練習の成果を発揮し、当院は女子チームが敢闘賞を受賞した。

編集後記

春に向け、冬眠中… (P・T)

寒い日が続く、憂鬱です。(IWC)

今回もがんばりました。(SIR)

「無理です。」… (セットン)

今年も若潮マラソンに出場し、なんとか完走する事ができました。いつかは、ホルノルマラソンにチャレンジしてみたいです。(LDH)

震災から1年たちましたが、現実はまだ続いています。私たちは、この記憶を風化させてはいけません。(しんくん)

予約専用番号

当院では予約制で診察を行っております。当日に受診希望の方も診察の予約が必要です。診察をご希望の際は事前に「予約専用番号」までご連絡ください。予約変更もこちらで受け付けております。

受付時間：午前9時～午後4時
※月曜日～土曜日(日曜、祝日は除く)

予約専用番号 **0439-52-7068**

※時間帯により混雑の為、大変繋がりにくい場合がございます。
※受付時間外の対応は致しかねますのでご了承ください。
※救急・急患の場合は代表番号にご連絡ください。
代表番号 0439-52-2366